

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-Ⅱ-9

4-Ⅱ-9

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイド窓口の設定
	Ⅱ.ガイド機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	9 ガイド窓口の設定	事業主体	佐渡観光交流機構
		関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市農業政策課、佐渡市観光振興課、佐渡市社会教育課、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○ ガイド窓口の設定により、利用者の利便性向上を図る。	
	【事業内容】	○ 予約受入窓口とガイド運営体制を整備する。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	● 佐渡市が育成を行っている「金銀山ガイド」と、当機構が事務局を行っている「相川ふれあいガイド」の連携体制を構築しながら協力しガイドを実施する。	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染拡大関係で昨年度と比較するとガイド件数、案内延人数は減少した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド件数 104件(対前年比 37.14%) ・案内延人数 2,410人(対前年比 31.13%) ● 佐渡ガイド研修会の実施(令和3年3月7日(日)) <ul style="list-style-type: none"> 参加者 40人(うち 小木ふれあいガイド 3人、相川ふれあいガイド 1人、両津ふれあいガイド 1人) ● 世界文化遺産登録を見据えたEラーニングコンテンツライブラリ造成事業実施 <ul style="list-style-type: none"> ・Eラーニングコンテンツ数(目標)8講座⇒(結果)8講座【達成】 ・Eラーニングを視聴したガイド数(目標)20名⇒(結果)35名【達成率175%】 ・検索サイトへの登録ガイド数(目標)16名⇒(結果)14名【達成率87.5%】 ・検索サイトにおける自己紹介動画があるガイド(目標)10名⇒(結果)12名【達成率120%】 ・ガイドによって造成されたツアー数(目標)16ツアー⇒(結果)5ツアー【達成率31%】 	
課題・今後の取組	【課題】	■ 現在、ふれあいガイド人数が両津6人、相川10人、真野4人、小木28人なのでガイド人数を増やす。	
	【今後の取組】	■ ガイド研修会を開催し、各地区ガイドを倍に増やす。	
事業評価	【事業の達成度】	[a (b) c]	○ 計画どおり目標を達成できたことからBとした。
	【事業実施の効果】	[a (b) c]	
	【総合評価】	[A (B) C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。